

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
情報処理実習Ⅱ Information Processing Practice Ⅱ		児童教育学科 初等教育学専攻	1年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
実習	1	選択	福原 道照	
概要				
<p>プレゼンテーションの重要性や基礎的な知識と技術について理解するとともに、プレゼンテーションソフトウェアを活用した資料作成方法や効果的なプレゼンテーション技法について理解する。 各自がテーマ設定を行い、プレゼンテーションソフトウェアを活用して資料の作成と発表を行う。</p>				
到達目標				
<p>(1) プレゼンテーションソフトウェアを活用して分かりやすい資料の作成ができる。 (2) 発表に係るレジュメの作成ができる。 (3) 作成した資料を用いて正確で分かりやすい発表ができる。</p>				
授業内容とすすめ方				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ガイダンス</li> <li>2 スライドの作成① –文字修飾と図形の活用–</li> <li>3 スライドの作成② –グラフの活用–</li> <li>4 スライドの作成③ –S m a r t A r tの活用とアニメーション効果–</li> <li>5 スライドの作成④ –表の活用と画像の挿入–</li> <li>6 スライドの作成⑤ –ワードアートの挿入–</li> <li>7 スライドの作成⑥ –その他の機能–</li> <li>8 スライドショーと資料作成</li> <li>9 発表テーマの検討・決定</li> <li>10 発表用スライドの作成①</li> <li>11 発表用スライドの作成②</li> <li>12 レジュメと発表用原稿の作成</li> <li>13 発表①</li> <li>14 発表②</li> <li>15 まとめ</li> </ol>				
テキストおよび 参 考 文 献	テキスト：「30時間でマスター Office2013」 実教出版編修部 編 実教出版			
メ ッ セ ー ジ な ど	小学校教諭二種免許：必修科目			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) プレゼンテーションソフトウェアを活用して分かりやすい資料の作成ができる。	とても分かりやすい資料の作成ができる。	分かりやすい資料の作成ができる。	最低限の資料作成ができる。	資料の作成ができていない。	課題レポート(関心・意欲・態度・思考力・判断力・表現力)	60%
(2) 発表に係るレジユメの作成ができる。	とても分かりやすいレジユメの作成ができる。	分かりやすいレジユメの作成ができる。	最低限のレジユメ作成ができる。	レジユメの作成ができていない。	課題レポート(関心・意欲・態度・思考力・判断力・表現力)	10%
(3) 作成した資料を用いて正確で分かりやすい発表ができる。	とても正確で分かりやすい発表ができる。	正確で分かりやすい発表ができる。	最低限の発表ができる。	発表ができていない。	発表(意欲・態度・表現力)	30%